

# 一般質問発言通告表

向日市議会 平成29年第3回定例会

平成29年9月6日

質問順	会派 氏名	質問事項(要旨)
1	日本共産党議員団 松山 幸次	1 憲法9条を守ることの大切さについて 2 JR向日町駅橋上化と日本電産㈱の開発計画について 3 コミバスの運行開始日を決めるについて 4 通学路安全と、ごみ不法投棄・資源ごみステーション移動について
2	新政クラブ 上田 雅	1 ホームページを使った向日市のPRと観光について 2 地籍調査の進捗状況について
3	公明党議員団 福田 正人	1 放置竹林対策と竹の有効活用について 2 向日市新庁舎等建て替えに関する
4	MUKOクラブ 近藤 宏和	1 向日市の行財政に対する現状と今後の展望を問う 2 市民の安心・安全を守る為の情報収集についての提案 3 子ども達が夢を選択できる向日市である為に
5	杉谷伸夫	1 JR向日町駅東口開設にかかる事業調査報告書について 2 公契約条例の制定にむけた取り組みについて 3 若狭湾の原発の再稼働問題について 4 市民の知る権利を拡げるために改善を求めたいことについて
6	日本共産党議員団 丹野直次	1 防災・減災対策について 2 平和を脅かす米軍基地撤去を要請することについて 3 家庭系可燃ごみの有料化をしないことなどについて
7	新政クラブ 小野哲	1 本市の都市計画にかかわる課題について 2 児童虐待の対策について 3 子どもの可能性を引き出す教育について
8	村田光隆	1 公共施設のバリアフリーの不備を問う 2 小中学校内の設備は安全なのか 3 災害時の避難場所は周知されているのか
9	日本共産党議員団 山田千枝子	1 JR向日町駅西北側「道の駅」的な土地の活用について 2 第2保育所など保育の諸問題について 3 市職員に対しての市長の発言の諸問題について

10	飛鳥井 佳子	1 向日市水道管理者の配置を！について 2 市民の健康増進のための施策強化や高次脳機能障がい対策を！について 3 立派になった広報むこうについて 4 障がい者を中心とした街づくりを進めることについて 5 都市計画道路 桂寺戸線の早期完成を！について 6 第2保育所の仮設園舎の工事と木々の保全について
11	日本共産党議員団 常盤 ゆかり	1 中学校給食実施へ向けての進捗状況と課題について 2 （仮称）市役所東向日別館の機能と現市役所・市民会館複合施設について 3 特別支援学級への整備要望について
12	日本共産党議員団 米重 健男	1 核兵器禁止条約について 2 国民健康保険について 3 私道について 4 側溝の清掃等の補助の創設について
13	日本共産党議員団 北林 重男	1 「働き方改革」について 2 介護保険法等の改悪と課題について 3 地域の問題について

# 一般質問通告書

総括質問

質問者氏名	松山幸次	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1、憲法九条を守ることについて、市長の見解を問う	<p>①向日市民の「安心・安全」にとって憂慮すべき出来事として、米軍普天間基地所属の新型輸送機オスプレイが、オーストラリア北東部で海に墜落、海兵隊員3人が死亡する事故が発生。しかし、防衛省は日本の空を自由に飛び回る危険なオスプレイの飛行中止を求めようとしない。従って、市長として市民を守るために飛行中止を求めていただきたい。</p> <p>②安倍首相は第3次改造内閣発足後も「改憲論」を繰り返していますが、憲法改定に「反対」が53.4%、「賛成」の34.5%を上回っています。そこで、改めて憲法九条を守ることの大切さについて、市長のご見解をお聞かせ下さい。</p>		
2、JR向日町駅橋上化と、日本電産の開発について	<p>①日本電産（株）の開発に関する新聞報道が4回も載り、「向日市は地権者と同社の橋渡し役」とされている。従って、向日市の今後のまちづくりについて、市長の見解を。</p> <p>②今回の事業は、2015年安倍内閣・国交省の決定に基づきスタートしたのか。</p> <p>③今回の計画にJR長岡京駅にあるような東西通り抜け道路構想がありません。防災の観点からもしっかりと検討を。</p> <p>④西口駅前広場の「派出所」は駅側に移動していただき、「史跡長岡京」をイメージできるようなシンボリックな施設の検討を。</p> <p>⑤市単独事業費が34億円であると、11年前の数字がそのまま出ているが、JRと国の財政負担はどうなのか。</p>		

# 一般質問通告書

総括質問

質問者氏名	松山幸次	所属会派名	日本共産党 議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
	<p>⑥駅の分譲マンション建設計画にも日本電産（株）が参加することになるのでしょうか。</p> <p>⑦事業所誘致をめざす、森本東部「まちづくり協議会」では、都市計画決定めざし、土地区画整理事業を市街化調整区域内で推進される計画だが、住宅は建てられないと理解してよのか。</p> <p>⑧この事業計画の想定費用は、単独事業37億円。モデルケース31億円。民間事業費94億円と極めて多額。向日市の将来の財政負担にならないか。</p> <p>⑨7月27日の洛西版に、この開発により「年間約3億円の税収増」予測を向日市が行っている。しかし、税収の増は困難な課題だ。市民に分かりやすく説明し資料を議会に公表を。</p> <p>⑩日本電産（株）の開発に関連し向日市「雨水排水基本計画」の見直しは必要ないのか。また開発区域内の市道はどうするのか。</p> <p>⑪JR「深田川踏み切りをより安全に通りやすく」改修し、荒川医院西側交差点に「感知式信号機の設置」について改めてご努力いただきたい。</p> <p>⑫今は空前の「てっちゃんブーム」、「JR運転所祭り」を向日市と共に催でなど、検討いただきたいがいかがでしょうか。</p>		
3、コミバスの運行開始日にについて	<p>①「バス機関会議」が作られましたが、バスルートの決定はいつごろか。西向日駅にコミバスで行けるようより良いバスルートを。</p> <p>②市役所東向日別館オープンに合わせコミバスの運行が開始されるよう努力を。</p>		
4、通学路安全と、資源ゴミステーションについて	<p>①上植野浄水場前の資源ゴミステーションについて</p>		

# 一般質問通告書 (総括・分割)

質問者氏名	上田 雅	所属会派名	新政クラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. ホームページを使った向日市のPRと観光について	<p>1 ホームページ、ライン、フェイスブックなどが運用されていますが、それぞれの目的と役割、そして利用者の評価と今後の方向性を教えてください。</p> <p>2 今後スマートフォン向けにわかりやすく道案内ができるような工夫や改良の予定がありますか。</p> <p>3 向日市はホームページと向日市観光協会のホームページもある。これらとフェイスブック、ライン等を上手く連携すればより効果があると思いますがいかがですか。</p>		
2. 地籍調査の進捗状況について	<p>1 地籍調査の現在の進捗状況と今後の見通しを教えてください。</p> <p>2 実施場所は決まっていますか。 未定ならどのような地域を想定されていますか。</p> <p>3 実施している市町村は各々の現状に見合った調査の手法を選択されていると思いますが、向日市としてはどのような手法で進めていますか。</p>		

# 一般質問通告書

総括質問

質問者氏名	福田 正人	所属会派名	公明党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 放置竹林と竹の有効活用について質問する	<p>① 本市においては、本年度、竹林の適切な管理の促進と放置竹林の利活用の調査を進めているが、現在の状況について伺う</p> <p>② 放置竹林の拡大を防止する為に、後継者対策、向日市産ブランドのタケノコ販路拡大について、その対策を伺う</p> <p>③ 竹の有効活用にバイオマス発電があるが、今後において、調査・研究をしてはいかがか</p> <p>④ 物集女町長野地区において、放置竹林の崖が、土砂災害指定区域になっている。近年の集中豪雨・ゲリラ豪雨による災害が多発をしている中、至急な対策が必要であるが、対策について伺う</p>		
2 新庁舎等建て替え・市民会館建て替え複合化について質問する	<p>① 建て替えに伴い、現在使用中の備品について、新庁舎にて再利用される物と、廃棄される物に仕分けが必要と思われるが、使用可能な不用品について、多く一般市民にリサイクル市を開催してはいかがか</p> <p>② 8月に、市民会館建て替えに対し、市民アンケートを実施されたが、その結果について、公表できればお願ひしたい。</p> <p>③ 市民会館に食堂を考えておられるが、その規模と利用対象者について伺う</p>		

# 一般質問通告書（分割質問）

質問者氏名	近藤 宏和	所属会派名	MUKOクラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 向日市の行財政に対する現状と今後の展望を問う	<p>1 歳出削減努力の一つとして、委託業務の棲み分けをされ、委託に頼らず市役所の職員の能力を活かし、職員で対応できるように職員自身の意識改革等をされていると思いますが、具体的な取り組みや成果を教えて頂きたい。</p> <p>2 歳入確保も同時に必要あります。歳入確保という部分で努力されている事を教えて頂きたい。</p> <p>3 今後、新庁舎建設やＪＲ向日町駅東口開設事業や学校給食やコミュニティーバス等により大きな歳出が見込まれるが、財政シミュレーションはどのように考えているのか教えて頂きたい。</p>		
2. 市民の安心・安全を守る為の情報収集についての提案	<p>1 市民の安心・安全を守る為の努力に情報収集は欠かせないと考えます。あらゆる情報の中から、適切に判断する事も求められますが、その情報が少なければ良い結果に結びつかない事にもなると考えます。</p> <p>一つの情報として一般社団法人地震予兆研究センターとの連携も考えられてはいかがでしょうか？</p>		
3. 子ども達が夢を選択できる向日市である為に	<p>1 国と府や現場である学校や地域との連携が不可欠だと思いますが、部活動指導員の配置に対し積極的に推進すると考えた場合に、現実的な課題や問題を教えて頂きたい。</p> <p>2 「教育」としての部活動と「競技」としての活動を分けて考える必要があるという議論もある。楽しみながら学年を超えた人間関係や体力作り等を目的とした教育としての部活動も必要だと思う一方、競技として技術や知識を求める子ども達もいる事を考えると、例えば、競技としての活動を支援できる体制を2市1町で作る事等検討頂きたいと考えるが、見解を教えて頂きたい。</p> <p>3 様々な課題や問題があると思いますが、子ども達が夢を選択できるように、一つ一つ解決していく為に、教育費のソフト面に関する予算を、目的を持って増やして頂きたいと考えるが、見解を教えて頂きたい。</p>		

## 一般質問通告書 (総括質問・分割質問)

質問者氏名 杉谷 伸夫	所属会派名 会派に属さない議員
表題	質問事項（質問の要旨）
1. J R 向日町駅東口開設にかかる事業調査報告書について	<p>(1) 財政面について</p> <p>本報告書は、駅ビル事業からの利益の一部拠出と新産業拠点エリアからの固定資産税の増収で、東口開設関連事業費がまかなえるかのような誤解を与えます。</p> <p>①駅ビル事業者からの利益の拠出で、事業費約31億円の半分をまかなう計算は、過大な期待ではないか。</p> <p>②企業誘致による固定資産税の増収は、25%しか歳入の増加にならないのではないか。</p> <p>③基本計画案の提出時には、国庫補助やJ R社の拠出等を反映し本市の実質負担の見積り提示を。いつ頃になるか。</p> <p>(2) 駅ビル事業について</p> <p>①本市は駅ビル事業にどのように関わる考えか。</p> <p>②駅ビル事業で本市が大きなリスクを負うことはないか。</p> <p>(3) 新産業拠点エリアの事業について</p> <p>駅東口開設と駅ビル事業は、今回の企業進出案件の成否にかかわらず進める考えか。</p>
2. 公契約条例の制定にむけた取り組みについて	<p>(1) この1年間の条例制定にむけた準備の報告を</p> <p>①調査研究した自治体の条例、その他調査した内容</p> <p>②労働団体、経営者団体などへ市の方針説明や意見聴取は行ったか。</p> <p>(2) 本市がめざすべき公契約条例についての考えは</p> <p>①条例がめざす目的について</p> <p>②賃金条項を設けることについて</p> <p>(3) 今後の進め方について</p> <p>①先行他市の条例の研究、その他の調査結果の公表を。</p> <p>②労働団体、経営者団体など関係諸団体の意見聴取の結果をまとめて公表を。</p>

	③労使と第三者が参加した意見交換の場を作れないか。
3. 若狭湾の原発の再稼働問題について	<p>(1) 原発再稼働に関して、住民の安全対策は自治体が責任をもつべきものではないか。大飯原発は、福井地裁判決で運転停止を命じられている原発です。向日市民を守る立場から、原発を再稼働しないでほしいという市民の声を代弁して頂きたい。</p> <p>(2) 一昨年より市長は京都府に対して、S P E E D I 等を活用した放射性物質拡散シミュレーションの実施を強く求めてこられた。京都府はどうして実施しないのか。</p> <p>(3) 向日市の原子力災害対策の見直し</p> <p>①向日市の原子力防災計画には、向日市民の避難は全く想定されていない。深刻な被害を想定し、命を守る対策＝「逃げる」ことの周知が必要ではないか。</p> <p>②原発がある限り、原発事故と放射線被曝から身を守る術を学ぶことが不可欠です。本市として市民への啓発事業に取り組んでいただきたい。</p>
4. 市民の知る権利を広げるために改善を求めたいことについて	<p>(1) 「広報むこう」の目次の改善を</p> <p>市民にとって大切な情報が、広報に掲載されていても気づかないことも多い。頁数も多く、1枚1枚頁を繰って探さないといけないため、目次の役割は大変重要です。貴重な情報を市民が見逃すことの無いよう、広報むこうの目次の改善を求めたい。</p> <p>(2) 向日市のホームページに審議会資料を速やかに公開すること</p> <p>各種審議会の議事録は、後日ホームページに公開されるが1、2ヶ月後になる。</p> <p>①会議に提出された資料が公開されている審議会と、公開されていない審議会がある。その基準は？</p> <p>②資料は、せめて審議会開催後すみやかに公開して頂きたい。</p>

# 一般質問通告書

総括質問

質問者氏名	丹野 直次	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1 防災・減災対策は	<p>1、土砂災害対策について 向日市は西高東低の地形から、東部地域は桂川や寺戸川の洪水対策、西部地域の西ノ岡丘陵の地形から土砂災害対策を考慮しておかなければなりません。</p> <p>2、「雨水貯留タンク」補助の設置戸数など実績</p> <p>3、ため池の「安全点検」又、安全基準はどうか</p> <p>4、「西部防災センター」を付近住民の一時的避難の中継所に</p> <p>5、土砂災害の避難警報時と改修計画はいつか ・住民の安全を確保するための情報伝達方法について。</p> <p>・土砂災害地域の対策や改修工事をする計画はいつからか</p> <p>6 地震時に命を守る効果がある「簡易シェルター」の設置状況は</p> <p>7、東日本震災から6年半、大飯原発が来年にも再稼働が予定されている。もし原発事故があった場合、向日市民の安全は守れるのか。市長の見解を</p>		
2 米軍基地撤去を要請すること。	本市は1984年に「世界平和都市宣言」を制定しています。平和の都、京都に米軍基地があるが市長として、米軍基地撤去を要請すべきだ		
3 家庭系可燃ごみの有料化をしないこと。	<p>1、市民の努力に対して有料化することはできない</p> <p>2、乙訓環境衛生組合、長岡京市及び大山崎町とともに協議を行うとなっていたがこの間の話し合いは</p> <p>3、市民に黒色以外の指定された袋を使用するような事を市民に求めるのか。</p> <p>4、分別収集「終日ステーション」を市北部地域に設置を</p> <p>5、民有地内の「ごみや分別ステーション」設置に固定資産税の減免規定の創設を</p> <p>6、向日市廃棄物減量等推進審議会が8月初旬に開かれていますが、どのような内容が審議され、今後のスケジュールについて伺います。</p>		
	以上		

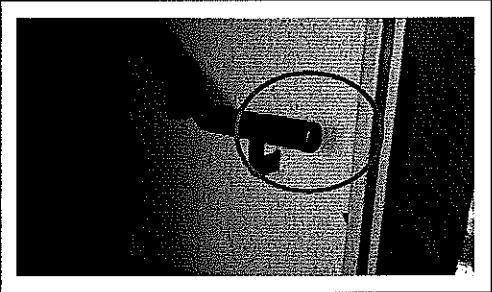
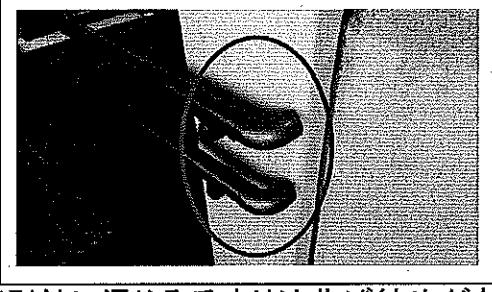
# 一般質問通告書（総括・分割）

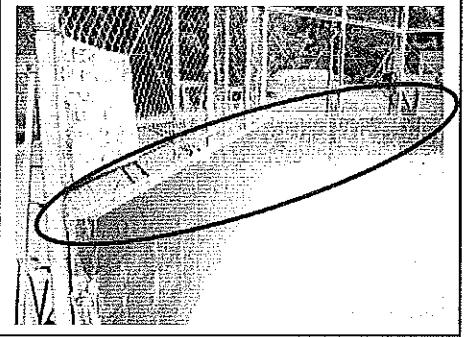
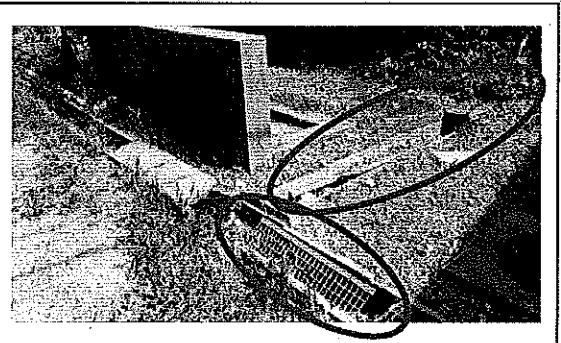
質問者氏名	小野 哲	所属会派名	新政クラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 本市の都市計画にかかる課題について	① 第2次向日市都市計画マスターplanの改訂の内容、時期について ② 市街化調整区域の土地利活用と農地保全のための本市の取り組みについて ③ 生産緑地制度が今後のまちづくりに与える影響について ④ 本市南東部区域の土地利用のあり方について ⑤ 阪急西向日駅の駅前・周辺整備について		
2. 児童虐待の対策について	① 本市の近年における児童虐待と認定される事案の発生の傾向について ② 虐待の発見、対応及びその後の児童擁護においては本市の関係機関の連携、及び府の関係機関との連携が欠かせず、チームでの長期的な対応が必要と考えるが、その体制について ③ 虐待によるトラウマが脳の発達に影響を与え、発達障害や引きこもりを引き起こすあるいは甚大な影響を与える事例が多数あるといわれている。早期療養・療育が必要といわれているが、この問題に対する認識と対応について		

傍聴者 配布資料

3. 子どもの可能性を引き出す教育について	<ul style="list-style-type: none"><li>① 子供の持つ可能性を引き出すための、就学前期間における子育てや教育環境の整備の重要さへの認識について</li><li>② 公立、私立保育所及び幼稚園における特徴的な保育あるいは教育上の取り組みについて</li><li>③ 小学校における英語授業の実施にあたり、就学前教育との連携について</li><li>④ さまざまな分野で顕著な成績を全国レベルで残した児童・生徒を表彰することについて</li></ul>

## 一般質問通告書（分割質問）

質問者氏名	村田光隆	所属会派名	会派に属さない議員
表題	質問事項(質問の要旨)		
1. 公共施設のバリアフリーの不備を問う	<p>市役所庁舎本館は、建替えが検討されている。現庁舎はバリアフリーが不完全なところもあり、その不備を指摘し、新庁舎建設へ活かしていただきたい。</p> <p>改修予定にない庁舎の手すりも、建築設計標準に則った物にするべきだと思うがいかがか。</p>  <p>別館にある階段手すりは先端が突き出ていて、袖が広いと引っ掛ける可能性がある。</p> <p style="text-align: center;">↓</p>  <p>西別館に通じる手すりは曲げ納めがあり、袖が広くても引っ掛けることはない。</p> <p>現庁舎は雨漏りなど老朽化しており、くもの巣が張り、見た目も悪く来訪者に不快な思いをさせている。館内、館外の定期的な清掃と害虫対策を問う。</p> <p>公共施設をきれいに使うという意識が必要ではないか。</p>		

2. 小中学校内の設備は安全な のか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全小学校の運動場のバックネットで使われているブロック塀が剥き出しになっており、危険ではないか。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・4 向小の駐車場の側溝のグレーチングが落ち、木製の側溝の蓋が朽ちていて危険である。改善を求める。</li> </ul>  <p>4 向小の側溝 崩れたまま放置されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5 向小の体育館入り口にある、砂落としマットが破損して いて、つまずく可能性がある。撤去するか新しい物と交換 するべきではないか。</li> <li>・他に危険な箇所はないか。</li> </ul>
3. 災害時の避難場所は周知さ れているのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時、四方を水路で囲まれた避難所である 3 向小は 孤立してしまわないのか。 各避難所の受け入れ態勢は整っているのか。</li> <li>・提携している福祉避難所は 5 つあるが、熊本地震の際、 健常者がやって来て本来避難すべき要配慮者が入ること ができなかつたと聞く。対策はできているのか。</li> <li>・福祉避難所開設の基準はあるのか。</li> <li>・京都府では、福祉避難所以外の一般避難所でも要配慮 者の受け入れができるよう、「福祉避難コーナー設置避難 所」の整備を推進している。</li> </ul> <p>本市の取り組みを聞く。</p>

## 一般質問通告書

総括質問 分割質問

質問者氏名	山田千枝子	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1、JR 向日町駅西北側 「道の駅」的な土地の 活用について	<p>7月5日、京都市南区久世中久世町の近畿財務局京都財務と契約し、979、69m<sup>2</sup>の土地を乙訓土地開発公社により6865万円で先行取得された。JR 向日町駅西北の沿線沿いでうなぎの寝床のような土地ですが、市長は「土地の購入額の合意にいたった際にはすでに土地開発公社で取得した土地と一体としての利活用方策を本格的に検討する」との事でした。道の駅的な計画が予定されているのかと思うが、現在全国では「道の駅」が1107カ所点在している。安倍政権のすすめる地方創生を推進するにあたっての拠点となることが求められている。しかし多くの「道の駅」は収益の低迷から運営に苦慮しており、拠点として機能する余裕がないのが現状。道の駅は熾烈な競争となり、負け組は地域の重荷に。①この土地の利用について②施設設計画があるのなら、その概算事業費予定及び開設時期は③経営的な展望は④この施設市が管理・運営するのか。⑤観光バスの利用を可能にといわれるが何台くらいの駐車場をつくるのか、どこを観光バスが廻るのか、何が何でも「ふるさと向日市創生計画」の観光バス利用ありきではないか</p>		
2、第2保育所など保育 の諸問題について	<p>第2保育所の民間保育所策定委員会結果及び決定通知が届き「社会福祉法人大原野児童福祉会」となったとの事。1年半後の開設という第2保育所のあの民間園です。通所している子ども</p>		

	<p>たちへの影響が心配。大山崎町では現在、通所されている子どもについては就学前まで通えると新聞報道されていた。それほど園の運営に関する保育士が変わるなどというのは子どもへの影響が大きい事。現在の敷地内で保育しながら、一部仮設園舎を建て、その後 150 名定員の保育所と 40 名定員の学童保育の複合化の建設になるわけです。①同敷地内に公立保育所と民間園の建設は法的に問題ないのか。工事による事故がもしあった場合、どこが責任を持つのか②決定した民間法人の保育所の実績は何年か、開設後には保護者会をつくるようにされているか③第3保育所とレイモンド保育園との引き継ぎなどの反省点及び教訓をどういかすか④工事スケジュール及び工事中の安全対策と地域・2向小、第2保育所、第2学童保護者・教職員など関係者への説明会について⑤併設する学童保育は午後 8 時までとか送迎もあるとか、公立と民間学童保育の費用の差は⑥「東向日のマンションの入居時には保育ニーズが確定できる。それまで具体的な対策は申し上げにくい」と以前答弁されていた。待機児童対策はどうするのか⑦待機児の保護者について何らかの対策が講じられるまでの見届けは⑧再び監査意見に対しての対応を聞く。</p>
3、市職員に対しての市長の発言の諸問題について	<p>市長は政策決定などでさかんにスピードイを強調。否定するものではありませんが、それがゆえにトップダウン式になりかねない。①施策のスピードイと同時に充分な検討、議会・市民・職員の声を聞く事について②過重労働とメンタルケアや健康面でのチェック体制は③職員の「向日市検定」の受験数とふるさと納税をされた職員数を市長はご存知か④「向日市検定」の受験強制やふるさと納税を促していないか。</p>

# 一般質問通告書

総括質問

質問者氏名	飛鳥井佳子	所属会派名	
表題	質問事項（質問の要旨）		
① 向日市水道管理者の配置を！について	<p>石田川2号幹線築造工事で2億円、北野台貯留槽破損事件で1億5千万円の損害が発生した当時の久嶋前市長は、それまできちんと配置されていた水道管理者をとりやめ自ら兼務したが、永田の水害当時も不在であった。</p> <p>いよいよ12月に北野台裁判が結審しますが、この問題の後処理や今後の水害対策、また、水道管の布設工事等多くの課題に真剣に取り組むため、しっかりした水道管理者を配置すべきだが、どうか？</p>		
② 市民の健康増進のための施策強化や高次脳機能障がい対策を！について	<p>毎年6万人以上が亡くなる脳の血管が詰まる「脳梗塞」は若い方もなられますし、原則元に戻らない病気で、1分1秒が生死を分ける大病です。早期対応のため、敬老会など高齢者のつどいや、広報で、知識を広げるため啓発を強化すべき。東洋医学や漢方薬の方が副作用もなく、セルフマッサージや健康体操も有効なので支援対策を。</p> <p>敬老会の記念品について、全ての方に戸別に配布されるよう、社協と協力してお祝いしていただきたいが、今年の取り組みはどうなるのか？</p>		
③ りっぱになった広報むこうについて	<p>情報量が増え、国保会計の現状や第2保育所の建て替え問題についても、正しい理解が市民に広がり、国保料収納率も0.7%上昇し、良い効果をあげている。</p>		

	<p>カラーで以前より立派になったため、費用について心配しておられる方もあり、そんなに費用がかかることや、シルバー人材センターへの仕事づくりになっている事を表記してほしい。</p> <p>市民参画を広げ40ページにしてはどうか。向日市がむこう市と読んでもらえない場合が多々あり、「MUKO」の下にむこうと表記してほしい。綴じ穴を議会だよりのようにつくるべき。</p>
④ 障がい者を中心とした街づくりを進めることについて	<p>地域交通会議で、コミュニティバスが検討されている中、委員の誰一人、「車椅子対応を」との声がなく、誠に残念。「誰もが使える交通まちづくり」「障がい者の支援を強化しながら、しっかりと自立できる市へ」障がい者をまちづくりの中心において、地域福祉を進めるべきで、ステーションも工夫すれば設置できるので、検討をすべき。寺戸公民館は生涯学習の場であり、早期にエレベーター設置を！</p>
⑤ 都市計画道路桂寺戸線の早期完成を！について	<p>国が国庫補助を半分に減らしたため計画が遅れている。地域の方や農業者の皆さんのが心待ちにおられるので、国へ強く要請してほしいかどうか？</p> <p>将来、阪急連続立体交差化事業へと頑張ってほしい。</p>
⑥ 第2保育所の仮設園舎の工事と木々の保全について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 工事の安全対策を万全にしてほしいがどうか</li> <li>○ 思い出のある桜や紫陽花等美しい木々をなるべく保全し、移植をするなど尽力してほしいがどうか？</li> </ul>

# 一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名 常盤 ゆかり	所属会派名 日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）
1. 中学校給食実施へ向けての進捗状況と課題について	<p>1, 『向日市中学校給食事業基本計画』で、「給食の実施はH31年までの出来るだけ早い時期」となっているが、改めて開始時期の確認と、給食調理場の建設、勝中・寺中への受入施設の整備と人員配置含めたスケジュールはどうか。</p> <p>2, 給食実施へ向けた現場教職員への説明、意見等の調整はされているか。また、教員の過重負担軽減の対策についてはどうか。</p> <p>3, 「食育」推進のための学校栄養士の配置はどうか。</p> <p>4, 腸管出血性大腸菌O157や、カンピロバクター、ノロウイルス等、食中毒を出さない衛生管理の基準を定められているが、先日埼玉・群馬県で発生したO157事件を教訓に、保育所・小学校給食での施設整備について聞く。</p>
2. (仮称) 市役所東向日別館の機能と現市役所・市民会館複合施設について	<p>1, (仮称) 市役所東向日別館の開設は2017年5月の大型連休明けということで、開設まで8ヶ月となる。移転する部署と職員数など進捗状況と課題について聞く。移転部署の決定と発表はいつになるか。</p> <p>2, 今議会の補正予算で計上された駐車施設賃貸収入59万9千円（タイムズ契約）は、店舗と東向日別館との共用で58台分となっているが、十分と考えておられるか。</p> <p>3, 現市役所・市民会館複合施設建設に伴う新たな用地取得はあるか。</p> <p>4, 市役所での市民サービスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①窓口での待ち時間を少なくして欲しい。総合窓口、ワンストップサービスなどの設置。</li> <li>②来庁者用休憩スペースやキッズスペースを。</li> <li>③エレベーターや多機能・多目的トイレ（LGBT当事者に配慮した表示）の設置など</li> </ul> <p>他に、④市職員の休憩・食事・談話室の整備</p> <p>5, 市役所・市民会館の基本計画策定と、建設着工、完成時期はどうか。</p> <p>6, 8月の広報で折り込まれた市民アンケートの集約結果公表と、利用団体とのヒヤリングはいつになるのか。</p>

	<p>7, 市民会館は多目的ホールとして多くの市民の皆さんに利用されてきた。建て替えに伴って時代に沿った施設にとの要望が寄せられている。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①人数・内容に合った公民館活動が保障される部屋の確保。</li><li>②ダンス・音楽等の催しが出来る防音室。</li><li>③ホール横に親子鑑賞室。</li><li>④ホールのワンフロア化。リハーサル室・楽屋・コインロッcker、ホリゾントの設置。</li><li>⑤誰もが利用しやすい公平で負担のない会館の申し込み。 等々</li></ul> <p>市民アンケートや利用団体とのヒヤリングなどで今後具体化されていくが、市民会館のあり方について現時点での市長の思いを聞く。</p>
3. 特別支援学級への整備要望について	<p>1, 支援学級の先生方は、子どもたちひとり1人の個性を大切にし、学習や発達を支援したいが、学級に入る時間が限られており、決められた時間以上は入れない状況である。市として、特別支援教育支援員の配置増を進めていただきたいがいかがか。</p> <p>2, トイレ介助が必要な児童のためのシャワー付きトイレの設置、クールダウンの出来る部屋（スペース）の整備を進めていただきたいがどうか。</p>

# 一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	米重 健男	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1、核兵器禁止条約について	<p>国連加盟国 193か国中 122か国の賛成をもって核兵器禁止条約が採択された。人類史上初の核兵器の全面禁止条約である。日本は人類の歴史上、唯一の核兵器が実戦で使用された国であり、政府が核兵器禁止、廃絶の努力の先頭に立つべき責任がある。</p> <p>本市でも「ヒバクシャ国際署名」を市民参画課や公民館などに設置され、「平和と人権のつどい」において映画の上映をされるなど、核廃絶への取り組みを進められているところである。世界平和宣言都市としてこうした国際的な動きに連帯し核廃絶の機運を高めるときであると考える。</p> <p>1、条約の批准を行うよう求める事が必要であると考えるがどうか 2、条約について積極的な情報発信を行えないか</p>		
2、国民健康保険について	<p>今回の料率改定の結果、軽減世帯に含まれながら、保険料の軽減措置を知らない方もおられ、市役所で相談し軽減を受けられる方もおられた。市での保険料軽減処置の周知が機能していない事例であると考える。当事者が知りえないので市役所への相談にもつながらない。新たに軽減世帯に係る世帯に加え、軽減世帯に該当する世帯への周知が必要であると考える。また、社会保障の本質としては保険料を払える額とすることが重要であると考える。特に個人事業主などでは国保の支払いが経営が悪化し、そのために資金調達が困難になるなどし、さらに経営が悪化するといった悪循環が見られる場合もある。本市の経済振興のためにも高すぎる国保料は値下げすべきであると考える。</p> <p>1、国保料値上げ後の納付相談の件数はどの様なものになっているか、また相談内容はどうか 2、国保加入世帯における国保料の生活への影響について実態を調査する必要があると考えるがどうか 3、市民の命と健康・生活を守る観点から高すぎる国保料の値下げを検討すべきと考えるがどうか</p>		

3、私道について	<p>開発年代が昭和30年代から50年代にかけての地域では道路の規格が古く車両の通行に困難を生じさせる状態がある。社会の高齢化によりタクシー・福祉車両等の利用も増加している。大型の車両は通行不能となる地域が出てきている。この事は日常的な市民の交通を阻害するほか、進入が不能な箇所では防災上の問題点ともなるものである。路面の凹凸による高齢者の転倒事故を引き起こす危険性もあり、整備改修が求められるものである。本市では生活環境の向上及び交通安全に寄与することを目的として、私道改修補助制度を創設運用してきた。市民からは15%の自己負担でも高額であるとの声がある。地域によってはほとんどが高齢世帯で年金収入のみの世帯も多くある等、実際に工事の費用を捻出することが難しい状況も増えつつある。私道の維持管理に関して行政として積極的に取り組むべき時期に来ているのではないかと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1、全国的には工事費の9割を補助する自治体もある。 府下で先駆けて補助率を上げる事はできないか。</li> <li>2、自治体によっては寄付採納を積極的に広報し、実質的に市の管理で整備を進めるところもある。本市では寄付採納について広報をされてはいなかつたと思うが、本市でも寄付採納の周知を図り、積極的に寄付を受け付けるべきではないか。</li> </ul>
4、側溝の清掃等の補助の創設について	<p>本市では私道に付随する側溝については、当該地域の町内会・自治会等の協力の下、その点検・清掃等を行っている。定期的に行われるこれらの保守管理の防災、美観、居住環境の維持向上に果たす役割は本市にとって都市機能を維持するうえで重要なものである。高齢化した地域において、無理に作業をされた場合、思わず怪我等につながる恐れもあり、清掃自体が困難になり、外部の業者への委託をされている地域も出てきている。こうした地域に対し市がその機能を補助し市民の生活の質を維持し、また、市の美観を保持することは重要な責務であると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1、高齢化が進展し保守管理が困難となっている地域の実態調査をするべきではないか</li> <li>2、地域住民の手で保守管理が困難な場合の手立てを市として取るべきではないか</li> </ul>

# 一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	北林重男	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 「働き方改革」について	1. 時間外労働の上限規制の在り方について 2. 労働時間の把握業務（罰則付き）の法制化について 3. 割増賃金制度の抜本的改善について 4. 「同一労働同一賃金」の実現について 5. 高度プロフェッショナル制度（残業代ゼロ制度）について 6. 「雇用関係によらない働き方」について 7. 最低賃金の大幅な引上げについて		
2. 介護保険法等の改悪と課題について	1. 介護保険法による負担増と給付抑制の徹底について <ul style="list-style-type: none"> <li>①利用料の3割負担の導入について</li> <li>②新たな給付抑制の仕組み—「自立支援」にインセンティブについて</li> <li>③軽度者への生活援助はずしについて</li> </ul> 2. 介護医療院の創設について 3. 介護職等の待遇改善について 4. 「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現について <ul style="list-style-type: none"> <li>①「共生型サービス」の創設について</li> <li>②「我が事・丸ごと」を位置づける社会福祉法の改定について</li> </ul>		

## 5. 介護保険事業計画の見直しについて

## 3. 北部地域の巡回バスルートについて

- ①巡回バスルートには、地域の公民館やコミセン、病院、学校、スーパー前、鉄道駅等を停留所として創設することが重要であり、住民の切実な要望となっている。具体的な検討を行い、実施を図ることについて
- ②障害児者を含む、市民だれもが移動の自由・足の確保が保障されることが大前提として、バスルートやバス停を設定することについて
- ③既設バスの路線と営業権を重視すれば、市民が利用しやすい巡回バスルートや停留所は確保できない。あくまでも市民の利便性の向上を最優先にすべきではないか
- ④幅の広い道路だけを巡回バスルートにすると、バス停が遠くなる。道路幅は車の離合が可能であれば、ルートとして積極的に採用すべきであり、在所の中を走らせてほしいという要望も多く寄せられており、具体化を図ることについて
- ⑤高齢化に伴い各種選挙と投票日当日は、投票所までの距離があつたり、投票所までの歩行が困難な方が増えつつある。投票日も巡回バスを利用できないのかの要望が寄せられている。投票率の向上に資することであり、前向きな検討が必要ではないか